(10)　附属家用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
屋根	勾配屋根	瓦	中 13,720	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	項目別補正方式	屋根の形式		1.0 切妻屋根のもの	→ 0.8 片流れ屋根のもの	建床面積
			並 9,500							
		スレート波板 6,960				勾配の大小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ ～ $\frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	
		化粧スレート 11,550								
		金属板	鋼板波板 5,560			軒出の大小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
			鋼板 9,000							
			ステンレス板 11,200							
		アスファルトシングル 7,890				下屋の多少		1.0 下屋のないもの	→ 0.8 下屋の多いもの	
		合成樹脂波板 6,720								
						施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
					総合補正方式	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの	
						施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	草葺屋根	草葺 51,070		仕上面積一・八〇平方メートル建床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式	屋根の形式	1.2 ← 入母屋屋根のもの	1.0 方形又は切妻屋根のもの		延べ床面積
						勾配の大小		1.0 かね勾配のもの	→ 0.9 $\frac{7}{10}$ ～ $\frac{8}{10}$ 程度のもの	
						軒出の大小		1.0 60cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					総合補正方式	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm 10,320		立上り部分延長〇・三八メートル当たり建床面積一・〇平方メートル当たり	平面の形状等		1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積66㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	建床面積
		地上高 45cm 9,400								
		地上高 30cm 8,490								
					施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	

基礎	独立基礎		3,510	トルール当たり〇・四八個建床面積一・〇平方メー	施工量の多少		1.5 ← 柱間が0.9mのもの	1.0 柱間が1.8mのもの	
					施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
外壁	サイディング		5,530	仕上面積〇・八〇平方メートル延べ床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積66㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 凹凸のないもの 正方形に近いもの
	薄付外装吹付仕上		3,860						
	板張		5,540			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの
	鋼板	平板	5,530			二階率の大小	1.1 ← 二階率100%程度のもの	1.0 二階率50%程度のもの	
		波板	2,410			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
	外装タイル		8,120		総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの
	繊維強化セメント板		4,360			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
	スレート波板		1,880						
	合成樹脂板		1,820						
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上		5,390						
	漆喰大壁		4,870						
	漆喰真壁		7,040						
柱・壁体	真壁造柱	15.0cm 角	10,970	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・四二本	項目別補正方式	本数の多少	1.1 ← 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0 外周壁体部の柱間が1.8mのもの	→ 0.8 少ないもの
		13.5cm 角	5,080						
		12.0cm 角	4,140						
		10.5cm 角	3,400						
		9.0cm 角	1,950			柱の長さ	1.3 ← 4.0m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.8 2.4m程度のもの
	大壁造柱	13.5cm 角	4,310						
		12.0cm 角	3,720						
		10.5cm 角	3,160			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
					総合補正方式	施工量の多少	1.4 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
内壁	クロス貼		4,000	平方メートル当たり仕上面積一・二〇延べ床面積一・〇平方メー	項目別補正方式	間仕切の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの
	木質系壁仕上	上	7,600			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの
		中	6,020						
		並	2,960						